



2021 年度
JCOM 若手ウェビナー
(JCOM Future Generation Webinar
on Composite Materials 2021)
参加募集

開催日 2021年12月13日(月)～14日(火)

主催 日本材料学会
共催 日本複合材料学会 関西支部, 西部支部
 日本繊維機械学会 コンポジテックス研究会
協賛 (予定) 日本複合材料学会, 日本界面学会, 強化プラスチック協会, 日本機械学会, 日本航空宇宙学会, 先端材料技術協会, 高分子学会, 日本金属学会, 日本接着学会, 日本繊維機械学会, 関西 FRP フォーラム, 化学工学会, 軽金属学会, 自動車技術会, 精密工学会, セメント協会, 繊維学会, 炭素材料学会, 電気学会, 土木学会, 日本化学会, 日本建築学会, 日本ゴム協会, 日本材料科学会, 日本材料強度学会, 日本生体医工学会, 日本船舶海洋工学会, 日本塑性加工学会, 日本鉄鋼協会, 日本電子材料技術協会, 日本バイオマテリアル学会, 日本非破壊検査協会, 日本木材学会, 日本レオロジー学会, 表面技術協会, プラスチック成形加工学会, 溶接学会, 素材センター, 日本プラスチック工業連盟, 近畿化学協会, ほくりく ACM 研究会, フィラー研究会, プラスチック技術協会

期日 2021年12月13日(月)～14日(火)
会場 ビデオ会議システム(Zoom)によるオンライン開催
 (ミーティング ID, パスワード等は参加申込後にご連絡します)

趣旨
 複合材料部門委員会では、複合材料分野の次代の研究を担う若手技術者・研究者の交流を支援するため、今から10年前の2010年8月に城崎にて第1回目のJCOM若手シンポジウムを開催致しました。一泊二日の合宿形式にて、日中は時間を気にせず密度の高い議論と意見交換を行ない、夕食は皆でテーブルを囲み和やかな雰囲気での情報交流の場を設け、さらに城崎の温泉に浸かりながら互いに語り合い、宿に戻っても飲みながら研究の連携について本音で語り合うなど、若手研究者間のネットワーク構築と横断的活動に繋がる機会を提供致しました。その後、JCOM若手シンポジウムは毎年開催地を変えて趣旨を引き継いで開催され、2019年度の第10回記念シンポジウムでは、これまでの講演形式に加えて、海外より数名の才能ある研究者を招待し、国際シンポジウムとして和歌山県白浜温泉にて盛会に行われました。
 現在、コロナ禍による大きな社会変動のうねりの中で、複合材料分野の若手技術者・研究者の支援に関してもデジタルシフトによる新たな様式での交流促進や、それによりこれまでに気付かなかった新たな価値や連携の創成等が期待されます。このような観点から、昨年度より運用形態を一部変更しています。オンラインによる複合材料分野の基礎セミナーと、若手研究者・

技術者からの講演発表セッションを行い、若手研究者間のネットワーク構築と横断的活動に繋がる機会としてJCOM若手ウェビナーを開催します。気軽にご参加いただける雰囲気の中で、是非活発なご議論、ご討論をお願いいたします。

内容(予定)
【第1部: 複合材料基礎セミナー】(初日・2日目午前)
 複合材料を系統的に学ぶ機会が少なかった学部生・大学院生、新入社員、新しく複合材料関連業務に携わられる方などを対象に、大学・産業界が協力して講師を担当し、2日で複合材料の基礎と応用を学べるセミナーをオンラインで行います。既に複合材料関連の研究や業務に携わっている方には、複合材料分野の専門用語や基礎知見について再確認して頂く場となることを期待致します。複合材料基礎セミナーのご聴講のみのご参加も歓迎いたします。

第1日目(12月13日(月)) 午前	
9:00～9:20	受付
9:20～9:25	開会挨拶 複合材料部門委員会委員長 倉敷哲生氏
9:25～10:10	①複合材料の数値解析(マイクロメカニクスなど)に関する講演(仮) 京都大学 大学院工学研究科 機械理工学専攻 西川雅章氏
10:20～11:05	②複合材料の機械学習の基礎(AIを用いた強度予測など)に関する講演(仮) (株)SUPWAT 代表取締役 CEO 横山卓矢氏
11:15～12:00	③破壊進行に着目したCFRP材の強度評価 立命館大学 理工学部 機械工学科 日下貴之氏
第2日目(12月14日(火)) 午前	
9:00～9:25	受付
9:25～10:10	④計測・分析の基礎(非破壊検査など)に関する講演(仮) 大阪産業大学 工学部 機械工学科 和田明浩氏
10:20～11:05	⑤成形の基礎(FRP成形における樹脂含浸など)に関する講演(仮) 金沢工業大学 工学部 機械工学科 斉藤博嗣氏
11:15～12:00	⑥CFRP製法と製品の最新動向について 東レ・カーボンマジック(株) 開発部 部門長 片岡篤史氏

【第2部: 若手研究者発表セッション】(初日・2日目午後)
 2019年度までのJCOM若手シンポジウムの趣旨を受け継ぎ、若手研究者・技術者からの発表セッションを開催します。15分間(質疑応答)の口頭発表を予定しています(参加人数により発表時間変更の可能性あります)。また、発表者を対象に、講演原稿の書面審査、当日の口頭発表の審査を行い、優れた発表に対して優秀発表賞を贈賞します。

【第3部: オンライン意見交流会】(初日夕方)
 若手研究者間のネットワーク構築と横断的活動に繋がる機会を提供するため、オンラインでの意見交流会を開催します。参加者の皆様には各自でFavorite Drinkと食事をご準備頂き、Zoomのブレイクアウトセッション機能により4～5人程度のグループに分かれた意見交流会を開催します。(30分間でグループメンバーをランダムに入れ替え、3回程度実施する予定です)

プログラム(予定)
第1日目(12月13日(月))
 9:00～9:20 受付
 9:20～9:25 開会挨拶
 9:25～12:00 (第1部) 複合材料基礎セミナー①

13:00～17:30 (第2部) 若手研究者発表セッション①

19:00～20:45 (第3部) オンライン意見交流会

第2日目 (12月14日(火))

9:00～9:25 受付

9:25～12:00 (第1部) 複合材料基礎セミナー②

13:00～17:30 (第2部) 若手研究者発表セッション②

17:30 表彰式, 閉会挨拶

※プログラムは変更の可能性があります。詳細は日本材料学会複合材料部門委員会ホームページ (<http://compo.jsms.jp>) にてご案内いたします。

定員 45名

参加費*1

学生会員 (主催, 協賛学会を含む): 無料, 学生非会員: 無料
会員: 3,000円, 非会員: 8,000円

※講演予稿集(電子版)を日本材料学会複合材料部門委員会ホームページからダウンロードする形で提供いたします。

若手研究者発表セッション講演資格

2021年4月1日現在満45歳程度までの方で, 複合材料や構造・機能性材料の研究・技術開発に取り組んでいる方(企業の研究者, 学生も含まれます)。

講演申込締切 2021年11月12日(金)

講演申込方法*2

日本材料学会複合材料部門委員会ホームページ中の申し込みサイト (<http://compo.jsms.jp>) から以下の項目を入力してお申し込み下さい。

1. 氏名・年齢・所属学会(学生会員の場合はその旨を記すこと),
2. 勤務先または所属先, 連絡先, 3. 講演の有無, 4. 講演有りの場合, 講演題目および講演概要(和文, 200文字以内)

講演の採否, プログラムの編成については複合材料部門委員会の幹事会にご一任ください。

講演原稿および予稿集

講演原稿の作成要領につきましては, 日本材料学会複合材料部門委員会ホームページ (<http://compo.jsms.jp>) にてご案内いたします。

なお, 聴講のみをご希望の方は, 2021年11月30日(火)までに下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

講演原稿締切 2021年11月30日(火)

優秀発表賞の贈賞について

若手研究者発表セッションの発表者で, 2021年4月1日現在満30歳程度までを対象に, 講演原稿の書面審査, 当日の口頭発表の審査を行い, 優れた発表に対して優秀発表賞を贈賞します。なお, 優秀発表賞は学生部門と社会人部門(企業・大学研究者等)に分けて審査を行う予定です。(社会人博士は社会人部門となります) また, 第2部・第3部のプログラムに積極的に参加された方を受賞資格とします。

オンライン参加に関する注意事項

- 1) 必要なPC等の機器および通信接続環境は各自でご準備ください。
- 2) 当日は受付15分前にビデオ会議システム(Zoom)を立ち上げます。本会から電子メールでお送りする本ウェビナーのURLをクリックしていただくことで, 参加者名簿と照合後, 本ウェビナーに参加できます。

3) 画面の録画あるいは撮影, 音声の録音等の行為は固くお断りします。

4) オンライン開催により, 予期しない事態が生じる可能性があります。発表者の通信環境によっては, 講演の配信が中止もあり得ることを予めご承知おきください。

お問合せ先

〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町1-101

公益社団法人 日本材料学会「JCOM 若手シンポジウム」係

FAX: (075)761-5325, TEL: (075)761-5321

E-mail: JCOM2021wakate@office.jsms.jp

*1 会員は協賛学協会を含みます。

*2 参加申込みの際にお届けいただいた個人情報, 諸連絡, 行事案内等の日本材料学会の事業運営のみに使用させていただきます。